

2024年4月15日(月)

吉野石膏株式会社

廃石膏を活用した資源循環推進のための技術協力について

当社は、持続可能な循環型社会の実現に向け、東急電鉄株式会社、東急株式会社、東急建設株式会社、東急リニューアル株式会社、株式会社土と野菜、一般財団法人日本土壌協会が進める、建築工事で発生する廃石膏の有効活用と新しい資源循環の仕組みづくりに技術協力を行います。

吉野石膏株式会社は、さまざまな企業活動を通じて
SDGsの目標達成と持続可能な社会の実現に向けた取り組みを進めています。

資源循環のしくみについて

東急株式会社、東急電鉄株式会社から東急建設株式会社、東急リニューアル株式会社に発注されている建築工事によって生成される廃石膏は2022年度では約**235トン**あり、産業廃棄物として処分されています。

この廃石膏と液体肥料を組み合わせることで、農家への運搬・活用が容易な固形の土壌改良資材が製造できることがわかりました。



廃石膏を活用した土壌改良資材の導入は、昨今の猛暑による高品質米(一等米)の収穫量の減少など、稲作農家の課題解決につながると期待されています。当社は、技術サポートの立場で、廃石膏を活用した土壌改良資材の製造による産業廃棄物の削減と稲作農家の課題解決に貢献し、新たな資源循環の仕組みを築いていくことを目指していきます。



本件に関するお問い合わせ先

吉野石膏株式会社 品質保証部

☎ 03-3890-2063

✉ https://yoshino-gypsum.com/support/form_tech